

# 志田雄一郎

区議会レポート

2021 春



新宿区

地域から  
ごまかす



編集・発行:立憲民主党・無所属クラブ

住所:新宿区歌舞伎町1-4-1 電話:03-5273-3555

立憲民主党・無所属クラブは志田雄一郎、久保広介、小野裕次郎、

三雲崇正、田中ゆきえの5名で結成された会派です。

(しだ・ゆういちろう) 1967(昭和42)年新宿区生まれ。三栄町保育園、四谷四小、四谷一中、東京学園高校卒。予算特別委員長、決算特別委員長などを歴任。現在、環境建設委員会委員、オリンピック・パラリンピック文化観光等特別委員会委員などをつとめる。

【主な内容】ごあいさつ/予算特別委員会/ワクチン接種最新情報/新宿区イチオシ施策

## コロナに強い新宿をつくる

医療・経済・生活・雇用・福祉、すべての分野で不安を取り除く

緊急事態宣言が解除されました。これまでの皆様のご協力に感謝申し上げます。ワクチン接種の準備も進んでいます。少しずつ明るい兆しが見えてきたとはいえ、東京は感染者数の高止まり傾向が続き、予断を許さない状況です。区は独自に4月30日までコロナ警戒期間を設定し、感染防止の協力呼びかけ、区施設の利用制限などを実施しています。皆様にはまだまだご不便をおかけしますが、一刻でも早く収束へ向かうよう、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

また、コロナ禍は医療だけでなく、経済、雇用、生活、教育、福祉などあらゆる分野に悪影響を及ぼし、区民の不安を増幅させました。医療面での不安を取り除くだけでなく、全ての分野の不安を取り除かない限り、コロナを克服したとは言えないと私は考えています。コロナは長期戦、必ずくるであろう第4波、第5波に向け、万全の備えを構築すると同時に、「新しい日常」がコロナ前以上の日常となるよう、あらゆる分野から働きかける所存です。お目にかかる機会が減ってしまいましたが、お困り事、なんでもご相談ください。

新宿区議会議員

志田 雄一郎



» 予算特別委員会

» コロナ禍での「財源確保」が課題。

## 感染防止と区民サービス向上の手をゆるめるな

国の税制改正で税込90億円が他地域へ。「都区財政調整制度」とともに流出する区税を取り戻そう！

国は法人住民税の一部国税化やふるさと納税ワンストップ特例制度等により、都市部から吸い上げた税金を各地域に分配する是正措置を行っています。区財政には大きな痛手であり、影響額は約90億円です。

また、都区財政調整制度という区の税金を特別区全体で再分配する制度があります。これは都が差配に強く関与する仕組みで、財政力の度合いによって各区に配分されます。ちなみに令和3年度の新宿区は前年度に比べ9億8千万円減少し、254億円となりました。新宿区の財政が決して豊かではない中、新宿区は特別区長会を通じて是正を求めていますが進まないのが実情です。この状況を打開し、流出する税金を取り戻すため、あらゆる方面から働きかけるよう区へ求めました。

区は「特別区財政課長会で新宿区が発議して取り上げてもらったが、意見がまとまらなかった。今後も23区課長会や特別区長会でさまざまな方法を検討したい」としています。



「新しい日常」に沿う行政サービスを！

区民のみならず、世界中で「新しい日常」が求められている中、行政だけが従来のもので良いはずがありません。行政手続のオンライン化の現状について質したところ、区は現在、東京電子自治体共同運営電子申請サービスによる48手続きの電子申請が可能となっており、電子申請が可能な手続きを順次増やしているとのこと。

また、区は「あらゆる角度から抜本的に検証、費用対効果を見極め、事業統合・再編・廃止を含め検討する」としています。この事務事業見直しは予算案に反映されているか質したところ、令和3年度予算では歳出予算額を3億円削減し、区有財産の有効活用により歳入予算15億円をの確保し、合わせ18億円確保できたとしています。

コロナ禍での避難所の開設や運営のあり方、高齢者や障害者のための理美容サービス、区民へのワクチン接種の丁寧な周知、国や都による税制改正や都区財政調整制度の現行制度の早急な見直し、帰宅困難者対策における一時滞在施設拡充のための法整備など、区民の立場に立った施策の具体的推進が図られることを強く要望し、令和3年度予算に賛成しました。

# 新宿区ワクチン接種最新情報

新宿区のワクチン接種情報をまとめました。  
志田雄一郎は国や都により正確な情報をいち早く提供するように求めています。

新宿区新型コロナウイルス  
ワクチン接種コールセンター

TEL 0570-012-440

受付時間 平日8:30~19:00 土・日・祝休

## ワクチンの効果は？

主に発症を防ぐ効果が認められています。2回接種することにより、95%の有効性で熱や咳などの発症を防ぐ効果が認められています。多くの方が接種することで、個人の発症・重症化予防や、社会全体での感染症の流行を防ぐことが期待されています。

## 接種費用は？

無料です。

## 接種回数？

2回の接種が必要であり、通常20日の間隔が必要で

※ファイザー社のワクチンの場合。

## 必ず受ける必要あり？

強制ではありません。受ける方の同意がある場合のみ接種を行います。

## 接種の順番は？

高齢者から接種が始まります。

※1 令和4年3月31日現在65歳以上の方。

※2 16歳以上の方。



## 接種券が郵送されます

住民登録をしている方を対象に、区から郵送で接種券・予診票を送付されます。その後予約し、接種が受けられます。

## 接種会場は？

接種会場は元気館・地域センター・病院等を予定しています。

詳細は決まり次第お知らせいたします。

## 副反応は起こる？

一般的にワクチン接種後には、接種部位の痛み、発熱、頭痛などが起こる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は極めてまれです。日本では、接種後15~30分経過を見て、万が一、アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行います。

## 介護保険サービスの基盤整備

### 1. 市谷山伏町での認知症高齢者グループホーム等の整備 (令和4年5月開設予定)

#### ①施設内容

- ・認知症高齢者グループホーム(定員18人)
- ・小規模多機能型居宅介護(定員 登録29人、通い18人、宿泊9人)

②所在地 新宿区市谷山伏町2-2

③建物構造 鉄筋コンクリート造5階建て

#### ④運営事業者

共創未来メディカルケア株式会社



「(仮称)みらいグループホーム」「(仮称)小規模多機能居宅介護みらい」完成予想図

### 2. 市谷薬王寺町国有地を活用した特別養護老人ホーム等の整備 (令和4年9月開設予定)

#### ①施設内容

- ・特別養護老人ホーム(定員84人)
- ・ショートステイ(定員12人)

②所在地 新宿区市谷薬王寺町43-1

③建物構造 鉄筋コンクリート造4階建て

#### ④整備事業者

社会福祉法人 大和会



「新宿和光園」完成予想図

## 新宿区版 GIGAスクール構想の推進による授業改革

国のGIGAスクール構想を受け、新宿区の現状や課題に合わせた「新宿区版GIGAスクール構想」を推進し、子どもの生きる力を伸ばす授業改革を実現します。

### 【わかるポイント1】1人1台LTEタブレット端末

LTE通信に対応したタブレット端末を区立学校の児童・生徒に1人1台貸与し、個々の状況に応じて活用します。(自宅学習・宿題・端末の読み上げ機能の活用)



### 【わかるポイント2】デジタルドリル・協働学習ツールの活用

- デジタルドリルでの宿題の実施状況を把握し、授業で解き方を確認
- AIが提案する振り返り問題から、個人に応じた課題を実施
- 協働学習ツールにより、友達との意見交換・整理、発表のためのプレゼンテーションを作成

### 【わかるポイント3】多様な場面でのICTの効果的活用

- 不登校児童・生徒が家庭やつくし教室でeラーニングを実施
- 放課後学習で、一人ひとりの熟練度に応じた学習
- ネットリテラシーを含めた、家庭と連携した情報モラル教育を推

## 緊急輸送道路沿道建築物の耐震化をすすめます

23区初

※令和2年10月から拡充

緊急輸送道路沿道建築物の耐震改修工事費等の助成について、テナント等の賃借人がある場合に加算を行い、耐震化の支援に取り組みます。

### ■特定緊急輸送道路沿道建築物

耐震改修工事の負担割合(補助率が最大の場合)

拡充前	補助金	自己負担
	9/10	1/10
拡充後	9/10	加算 1/15
		自己負担 1/30

### ■一般緊急輸送道路沿道建築物

耐震改修工事の負担割合(補助率が最大の場合)

拡充前	補助金	自己負担
	2/3	1/3
拡充後	2/3	加算 1/15
		自己負担 4/15

ご意見・ご要望は…  
新宿区議会議員

志田雄一郎

事務所

〒160-0007  
新宿区荒木町8 カインドステージ四谷三丁目401  
電話・FAX 03(3355)0546

うがい・手洗い  
咳エチケットの  
徹底を!